

議会だより



初 議 会

議会新体制決まる

2P~3P	• 臨時議会（初議会）
4P	• 平成29年度決算を承認
5P	• 決算認定 質疑・回答
6P	• 決算認定討論
7P	• 補正予算の概要
8P	• 議案審議賛否一覧
9P	• 9月定例議会で決まったこと
10P~18P	• 一般質問
19P	• 議員研修、議長・議員が出席した主な行事
20P	• 議会報編集委員会視察研修報告・編集後記

第169号
2018.12



町のホームページで議会だよりや議会の録画
中継、会議録等を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索



投票の様子

平成30年11月6日に開催された第4回臨時議会（初議会）では、議長及び副議長の選挙をおこない議長に小安博之氏、副議長に鵜野澤一夫氏が選出されました。その後、議会運営委員会、3つの常任委員会及び議会報編集委員会の委員を選出し、それぞれ正副委員長を互選しました。

議長 副議長 就任あいさつ



小安博之

この度、議員各位の温かいご推挙をいただき、栄誉ある一宮町議会議長の要職に就かせて頂くことになりました。身に余る光栄であり、責任の重さに身の引き締まる思いであります。皆様ご承知の通り、2年後には我が一宮町の釣ヶ崎海岸で、東京オリンピックサーフィン競技が開催されます。オリンピックは世界最大のイベントであり、我が町がそれに関われること

は千載一遇のチャンスです。一宮町発展に必ず結び付けなくてはならないものです。明るいまちづくりに向け努力を重ねるとともに、真摯な議論を重ね、公平で公正な議会運営に努める所存であります。今後とも関係各位ならびに町民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副議長



鵜野澤一夫

この度、議員の皆様方のご推挙を賜り、一宮町議会副議長に就任することになりました。

微力ながら議長を支え、良き相談相手となれるよう精進してまいります。

2020年、我が町に東京オリンピックサーフィン競技が開催されます。これに伴い、上総一ノ宮駅東口請願口設置事業に関する施

議会と町は2年後の大会を成功させるために、観客への「おもてなし」で最大限のお迎えをすると共に、町発展のため、住民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新たなメンバーでスタート

議長に小安博之氏 副議長に鵜野澤一夫氏

議会運営委員会

- 委員長 森 佐衛
- 副委員長 吉野 繁徳
- 委員 志田 延子
- 委員 袴田 忍
- 委員 藤乘 一由
- 委員 鵜沢 一男
- 委員 小林 正満

長生郡市広域

- 市町村圏組合議員
- 小安博之
- 小林 正満

千葉県後期高齢者医療

- 広域連合議会議員
- 鵜沢 一男

一宮聖苑組合議員

- 志田 延子

各常任委員会構成

総務

当委員会は、議員4名で構成されており、総務課・秘書広報課・企画課・オリンピック推進課・税務課・会計課・議会事務局・選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会・監査委員の所掌に属する事項の審査及び調査をおこないます。

また、他の常任委員会の所掌に属さない事項の審査及び調査もおこないます。



副委員長 袴田 忍



委員長 藤乗一由



委員 大橋照雄



委員 森 佐衛

経済

当委員会は、議員5名で構成されており、都市環境課・産業観光課・農業委員会の所掌に属する事項の審査及び調査をおこないます。



副委員長 志田延子



委員長 小林正満



委員 内山邦俊



委員 鵜沢清永



委員 小安博之

厚生文教

当委員会は、議員5名で構成されており、住民課・福祉健康課・保育所・教育委員会の所掌に属する事項の審査及び調査をおこないます。



副委員長 吉野繁徳



委員長 鵜沢一男



委員 川城茂樹



委員 小関義明



委員 鵜野澤一夫

議会報編集委員会

委員長 藤乗一由

副委員長 小林正満

委員 袴田忍

委員 小関義明

委員 内山邦俊

委員 川城茂樹

議会選出監査委員

藤乗一由

外房線上総一ノ宮
駅東口請願口設置
に関する施行協定の
締結について
(議案第1号)

東京2020オリンピックピク・サーフィン競技大会前(平成32年6月下旬予定)に開設を目指している上総一ノ宮駅東口について東日本旅客鉄道株式会社千葉支社に工事委託する施行協定総事業費6億8317万2000円の締結を議決しました。



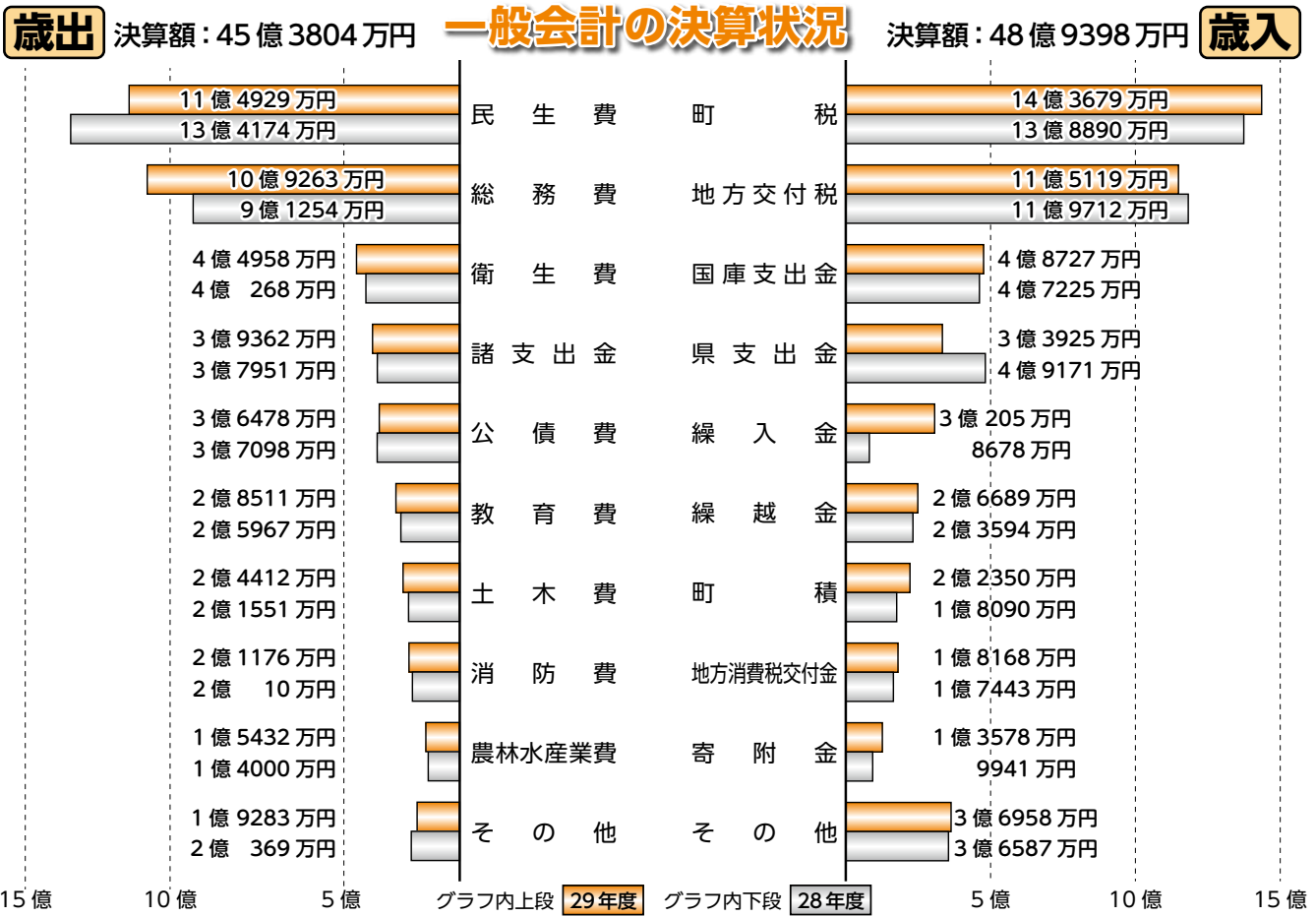
オープンした駅前観光施設

平成30年第3回一宮町定例議会は、9月18日、19日の2日間開催され、町長の行政報告をはじめ、請願1件、一般質問は9名の議員が行いました。

また、議案として、補正予算の専決処分2件、平成29年度各会計の決算認定5件、報告2件、条例の一部改正1件、補正予算5件の他、発議案1件が提出され、原案のとおり可決しました。

平成29年度決算を承認

駅前観光施設整備事業1億1114万円や町道の新設改良事業9821万円、公共施設整備のための基金積立1億1189万円、防災行政無線更新事業4536万円など、平成29年度の決算が承認されました。



各会計の決算状況

各会計の決算額 (単位：円)

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	4,893,983,287	4,538,044,107	355,939,180
国民健康保険事業特別会計	1,842,930,385	1,750,074,016	92,856,369
介護保険特別会計	1,059,884,093	1,045,433,403	14,450,690
後期高齢者医療特別会計	140,341,043	140,341,043	0
農業集落排水事業特別会計	99,419,691	94,241,971	5,177,720
合計	8,036,558,499	7,568,134,540	468,423,959

平成29年度決算を認定

平成29年度一般会計他4特別会計は、原案のとおり認定されました。

審議の中で出された質問や討論は、次のとおりです。

決算認定 質疑・回答

※質疑・回答は紙面の都合により、一部の掲載です。

《一般会計》

防災行政無線のデジタル化

問 防災行政無線工事と戸別受信機購入はデジタル化対応のものか。

答 屋外放送設備工事は、電波法の規制により、町が利用しているアナログ波が平成34年11月以降利用できないことや、設備の老朽化による更新工事で、デジタル・アナログ双方に対応したものである。

戸別受信機は、アナログ専用で、完全デジタル化した際には、対応できない。

サーフトウンプロモーションの具体的な内容は

問 サーフタウンプロモーション委託料の具体的な内容は。

答 町での暮らし方・働き方を提案するプロモーション動画「SURE & WORK」の制作、町の魅力をホームページ閲覧者に効果的に伝える対談企画を3回、「サーフィンと生きる町」のホームページの拡充などで、町の魅力を効果的に発信するためのものである。

予防接種事業が当初見込みより減となった要因は

問 予防接種事業が当初想定より減となった要因は。

また、想定より減つても予防効果は上がっているか。効果が上がっていない場合は、受診率アップを図る必要があるのではないか。

答 乳児期の接種率は高いが、幼児、小学生と年齢が上がるにつれ接種率が下がる傾向にある。高齢者の予防接種は、任意での肺炎球菌接種が見込みの半数程度となったことによる。

また、町内で予防接種の対象となっている感染症の集団的な発生がないため、予防接種の効果はあると判断している。

今後受診率向上を図るため、個別通知、ホームページや広報等のお知らせに加え、小児は、予防接種日のお知らせ機能を備えた「一宮町モバイルサービス」の登録推進や、健診の際に予防接種の接種状況を確認し、接種もれのないよう支援していく。

有害鳥獣駆除の実態は

問 有害鳥獣対策事業における予算残は、有害動物の減少なのか、捕獲・駆除が進まないからなのか。

また、捕獲状況と被害状況は。

答 予算残は、捕獲に対する報奨金が当初見込みより減少したもので、当初イノシシ・ニホンジカ・キョン合わせて65頭を見込んだが実績は36頭であった。

28年度の捕獲頭数は、イノシシ18頭、キョン2頭の計20頭で、29年度はイノシシ33頭、ニホンジカ2頭、キョン1頭の計36頭であり、捕獲駆除は進んでいる。

農作物の被害状況は、イノシシによるもの被害面積180a、被害金額63万円、アライグマ、ハクビシンの小型獣によるもの被害面積360a、被害金額130万円である。

高藤山草刈清掃の状況は

問 高藤山草刈清掃委託は、年間何回の草刈を行っているのか。

また、その目的は。

答 草刈清掃は、年間2回行っており、時期は9月と2月である。目的は、町文化財指定となっており、「高藤山城址と古蹟の碑」周辺の環境整備や歩行路の安全等の確保のためである。

国保への法定外繰出は

問 地方消費税交付金使途の国保会計への繰出金に、法定外繰出は含まれるのか。

答 繰出金は、低所得者の保険料負担の緩和や出産育児一時金の保険給付費などに使用する繰出金の財源として使われており、法定外の繰出金は含まれていない。

《国民健康保険事業特別会計》

特定健診受診状況は

問 特定健康診査の受診者数の変動要因は。

答 受診者数は1200人、受診率は40.7%で、近年被保険者数の減少から、受診者数も減る傾向にある。受診率は横ばいで、受診率向上のため、未受診者に葉書での受診勧奨を行っている。

《介護保険特別会計》

予防給付費がゼロの理由は

問 訪問介護の予防と通所リハビリテーションの予防給付がゼロの理由は。

答 平成28年の制度改正に伴い、介護予防・生活支援サービス事業に移行したため、従来の区分による給付はゼロとなった。

《後期高齢者医療特別会計》

決算額の変動要因は

問 歳出の決算額が28年度は9.6%増、29年度は5.3%増となっているが、この変動要因をどのように把握しているのか。

答 一番の要因は、被保険者からの保険料を広域連合に納める納付金である。保険料は、所得に応じて変わり、単純に加入者数だけで捉えられないが、被保険者数が28年度は1925人で対前年62人増、29年度は1985人で対前年60人増で保険料も増加した。これにより納付金が増え、決算額の増加となった。

決算認定 討論

《一般会計》

反対 国保に法定外繰入れを

渡邊 美枝子 議員

小中学校エアコン設置や英会話教室、子育て支援などは、評価できる。

しかし、貧困層を抱える国保会計への法定外繰出金がないのは問題である。地方消費税交付金は社会保障充実のための財源であり、国保会計への法定外繰出金に活用すべきである。

賛成 限りある財源を有効に活用

志田 延子 議員

少子高齢化に伴い、社会保障経費が肥大化する中、町民に好評な事業は継続しつつ、新たに駅前観光拠点施設の整備や小中学校エアコン設置など、多様化する住民ニーズに十分配慮され、限りある財源が有効に活かされたものと判断する。

《国民健康保険事業特別会計》

反対 重い国保税を町民に押し付けるもの

渡邊 美枝子 議員

国保税の徴収率が90%を切り、高い保険税を払いきれない世帯が多く貧困が広がっている。また、18歳以下の子供の均等割軽減を行わず、子育てに冷たい内容である。よって法定外繰入もなく、重い国保税を町民に押し付けるものである。

賛成 医療費抑制に努めるなど適正な運営

鵜沢 一男 議員

国保加入者が減少し、保険税も減少する一方で、医療費は横ばい状態にあり、財政運営は厳しい。こうした中、特定健診や特定保健指導、人間ドック助成など、病気の予防・早期発見による医療費抑制に努め、保険料率を引き上げることなく運営されていることは、評価できる。

《介護保険特別会計》

反対 支援1・2の総合事業への移行は改善

渡邊 美枝子 議員

町では、常に介護予防に力を入れており評価している。しかし、国は要支援1・2の利用者を介護給付の対象外とし、町の総合事業に移行したことは、国が責任を持たないことで、利用者や家族の安心を脅かす改悪であり、町の努力は認めつつも反対せざるを得ない。

賛成 介護予防の充実が図られ評価できる

鵜沢 一男 議員

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、健康運動教室や出張介護予防教室を開催し、介護予防や閉じこもり予防に努めている。また、新たに通所型サービスAを提供し、要介護にならないための支援を行うなど、介護予防の充実が図られており、十分評価できるものと判断する。

《後期高齢者医療特別会計》

反対 以前の老人医療制度に戻すことを求める

渡邊 美枝子 議員

医療費の増加は、保険料の引き上げにつながり、2年ごとに保険料が引き上げられている。年金は下がり、下がった年金から引き上げとなった保険料が天引きされる。これでは老後の不安が募るばかりである。この制度を廃止し以前の老人医療制度に戻すことを求める。

賛成 安心して受診できるよう努力している

袴田 忍 議員

後期高齢者医療制度は財政基盤の安定を図るため、広域連合が主体で運営されており、所得が低い方の保険料軽減策など行っている。町では、各種申請手続きや医療費削減を目的とした特定健診、人間ドック助成などを行い、高齢者が安心して受診できるよう努力しており適正なものと考えている。

平成30年度 補正予算の概要

9月定例会

今回の一般会計補正予算の主なものは、人事異動に伴う職員人件費、ふるさと納税の増加による返戻品と基金積立て、一宮駅東側広場基礎調査委託料などが追加され原案のとおり可決しました。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容	
一般会計補正予算 (第5次) 専決処分	191 万円	43億5424 万円	・監視詰所借り上げ料	191 万円
一般会計補正予算 (第6次) 専決処分	216	43億5640	・都市下水道集水柵改修工事設計業務委託料	216
一般会計補正予算 (第7次)	6290	44億1930	・職員人件費（人事異動等による） ・ふるさと納税（返戻品購入費） （寄付金積立て） ・豊栄基金積立金 ・特別会計繰出金 ・一宮駅乗降客数調査・東西駅前広場利用台数調査 ・町道維持補修工事（緊急工事10件） ・町道2184号線排水整備工事 ・町道1-8号線舗装修繕工事 ・公共下水道雨水全体計画策定業務委託料	1585 1200 1200 500 △1600 556 300 850 420 421
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第2次)	△344	14億9781	・職員人件費（人事異動等による） ・退職者医療交付金精算金	△512 168
介護保険 特別会計補正予算 (第1次)	△893	10億6953	・職員人件費（人事異動等による）	△893
後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第1次)	△194	1億5038	・職員人件費（人事異動等による）	△194
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第1次)	2	9667	・職員人件費（人事異動等による）	2

健全化判断比率

項 目	一宮町比率 ()は前年度数値	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	— ※	15.00	20.00
連結実質赤字比率	— ※	20.00	30.00
実質公債費比率	6.2 (6.5)	25.00	35.0
将来負担比率	17.5 (15.3)	350.0	

※比率に数値が入っていないのは黒字のためです。

資金不足比率

会 計 名	一宮町 比 率	経営健全化基準 (イエローカード)
農業集落排水事業特別会計	— ※	20.0

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成29年度決算の一宮町健全化判断比率及び農業集落排水事業特別会計の資金不足比率の報告がありました。
各比率とも基準値の範囲内にはあるが、財政運営は大変厳しい状況との説明でした。

町の財政状況を表す数値は
基準内

(報告1・2号)

議案審議賛否一覧

議案名			結果			藤井幸恵	小林正満	渡邊美枝子	鶴沢清永	鶴沢一男	小安博之	藤乗一由	袴田忍	鶴野澤一夫	志田延子	島崎保幸	秦重悦	森佐衛	畑場博敏	藤井敏憲	吉野繁徳	
			議決結果	賛成	反対																	
第3回臨時議会 (7月3日)	議案第1号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第4次)議定について	原案可決	8	7	○	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	○	×	-	
	議案第2号	一宮排水機場整備補修工事の請負契約締結について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3回定例議会 (9月18日)	請願第1号	精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願書	原案採択	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
	承認第1号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第5次)の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	承認第2号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第6次)の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3回定例議会 (9月19日)	認定第1号	平成29年度一宮町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	認定第2号	平成29年度一宮町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	認定第3号	平成29年度一宮町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	認定第4号	平成29年度一宮町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	13	2	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	
	認定第5号	平成29年度一宮町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号	一宮町都市公園及び公園施設の設置基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	平成30年度一宮町一般会計補正予算(第7次)議定について	原案可決	14	0	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	平成30年度一宮町国民健康保健事業特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	平成30年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	平成30年度一宮町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第6号	平成30年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	発議第1号	精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ

定例議会で決まったこと

都市公園及び公園施設の

設置基準を定める条例の制定

(議案第1号)

都市公園法施行令の一部が改正され、公園内に設置する運動施設の面積割合を町条例に規定することとなったためです。

請願

紹介議員を介して、次の請願が提出され、本会議で審議の結果採択されました。

なお、採択された請願の意見書は、関係行政庁へ提出しました。

【請願第1号】

精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書の千葉県への提出を求める請願書

請願者

長生郡市精神障害者家族会ひびき会

請願内容

千葉県重度心身障害者医療費助成制度から精神障害者は除外されているため、精神障害者も身体・知的障害者と同等に制度の適用を対象とするよう求める。

臨時議会

平成30年第3回臨時議会は、7月3日に開催され、補正予算1件と、工事請負契約の締結を原案のとおり可決しました。

平成30年度 補正予算の概要

7月臨時議会

一般会計補正予算は、防犯対策事業費、お買物・観光循環バス運行事業費を追加しました。

補正予算の内容は、次のとおりです。

※概算単位：万円（1万円未満四捨五入）

会 計	補正額	補正後予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第4次)	308万円	43億5232万円	<ul style="list-style-type: none"> 防犯対策活動事業 39万円 (車用マグネットシート、反射ベスト) お買物・観光循環バス運行事業 269万円

討 論

一般会計補正予算
(第4次)

反対 年間を通しての運行に すべき

循環バスは、季節限定ではなく、年間を通しての運行にすべきである。
また、これまでの運行状況が精査されず、問題点の洗い出しや検討がない。

利用者アンケートをしているが利用しない方や利用できない方の意見が反映されていないため、多くの方の意見を取り入れ、より良いものにするために、丁寧な準備が必要と考える。

賛成 町民要望に応えた 運行である

焔場 博敏議員

これまでは交通弱者の足の確保が中心であったが、今回の提案はお買物・観光循環バスとなったものである。

コースの変更や検討はされていないが、町民からの運行要望は確実にある。不十分だからやめるのは簡単であるが、少しでも町民要望に応えようとするものであり、次年度までには改善点をまとめた考えも表明されているので賛成する。

焔場博敏 議員



中学校へのエアコンは最優先に

答 来年夏期稼働をめざす

通学路の安全を

答 危険箇所点検で順次対応

問 私達が実施した町政アンケートに「町政に望む」声がたくさん寄せられた。① 釣ヶ崎海岸に不法投棄されている漁網の撤去を求め。② 排水整備総合計画をつくり緊急性の高い順に改善を。③ 通学路の安全点検をして順次改善を。④ 海岸方面に身近な公園を。⑤ 町に小児科の先生を。⑥ 一宮駅下駐輪場に街灯設置を。⑦ 津波防災から避難道路計画をつくり、整備推進を。

都市環境課長 ① 地元の方が養浜に効果ありとして漁網を流した。② 県と連携し本人を説得し、オリンピッククに向けて撤去させたい。

③ 区長要望などにより順次改修している。計画は策

町長 中学校は、扇風機の増設や特別教室の活用で対応してきた。しかし、子どもたちの生命を守ることを第一に、普通教室のエアコン整備を進めたい。

問 中学校普通教室へのエアコン設置が先のばしされたと知り愕然とした。近々必要となる大規模改修工事と合わせて行うとのことだ。

しかし最近の異常気象や猛暑を考えれば、生徒の安全確保が最優先である。来年の夏からの使用を強く望む。

喫緊の行政課題として取り組むべきだが、町長の見解を伺う。

国の補助金も確認し、今年度から導入方式の検討や、費用試算をして、スケジュールを決め、来年度の夏期からの稼働に努めたい。

定に向け努力していく。
教育課長 ③ 毎年、関係機関合同で通学路危険箇所の点検を行っており、改善できる箇所は順次対応している。

福祉健康課長 ④ 今年度実施するニーズ調査の結果も踏まえ、今後の町の計画の中で検討する。

⑤ 町内各医院で対応しているが、救急電話相談「#8000」も周知したい。
総務課長 ⑥ 設置を検討する。
⑦ 4路線を計画路線に位置付けているが、ハード整備には限界があり、自助、共助の力もかりたい。

ひまわりで町おこしを

答 ひまわり栽培を広げたい

問 町内にひまわりの花を植えて「おもてなしを」の県事業が始まる。花を咲かせて終わりではなく、そのあと健康に良いひまわり油を搾油し、健康力アップや地域おこしの特産品につなげてはどうか。

遊休農地対策としても提案したい。見解を伺う。

ち、いちのみや保育所で収穫されたひまわりの種を16市町村に無償配付し、広げる取り組みを行っている。町では、町民に種の無償配布をし、オリンピッククの機運醸成を図っている。これを発展させ、遊休農地の活用のため、提案内容についても広報し来年度から実施したい。

産業観光課長 県では「おもてなしCHIBAプロジェクトin九十九里・外房」〜ひまわりと笑顔で結ぶオリンピックク〜と銘打

こんな質問もありました
サーフオノミクス推進事業はどうなる。

一般質問

志田延子
議員



旧一宮保育所利用状況は

答 現在は1室のみ利用



望まれる旧一宮保育所の活用

問 地域での利用が可能となった、旧一宮保育所の利用状況を伺う。

民間活用の検討もしているそうだが、現在民間からの活用要望があるのか。その場合、地域住民が利用できる場合は確保されるのか。

総務課長 環境整備を実施し、7月1日から無料貸し出しを開始した。1階が2部屋、2階は5部屋の利用が可能である。

南総一宮線の進展は

答 強く要望を重ねる

問 県道である南総一宮線の早期完成に向けて、その後の進展について伺う。

町長 8月2日に、千葉県県土整備部に行き、南総一宮線の開通、神門踏切の拡幅、一宮川堤防かさ上げ等の推進を要望した。

8月26日には、国交省に道路整備促進に係る要望活

動として、関係町村の首長と共に訪問した。今後も強く要望を重ねていく。

近隣自治会老人クラブ、その他の団体に通知したが、利用状況は「身障福祉会」、「いきいきサロン」、「市街地地区社協」で1部屋のみ利用されているが、今後増えると思われる。

現在は、民間からの要望はないが、新たに要望があった時は、事業者側と利用団体側との調整を図るなど慎重にすすめる。



早期開通が望まれる南総一宮線



あなたも議会を

傍聴しませんか！

次回は12月6日(木)午前9時からの予定です

藤乗一由 議員



オリンピック後につながる 移住定住策を

【答】 現施策を熟成、 住民の幸せをかなえる

問 オリンピック、サーフィン人気だけでは将来的な不安がある。単なる移住定住、子育て支援にとどまらずに、地域コミュニティの再構築にも一役かってもらえるような仕組みづくりも視野に、次の制度の採用を提案し、町長の見解を伺う。

子育て世代の奨学金返済の負担を減らし、一宮へのUターン、Iターンを促進、支援する「奨学金返済に対する補助制度」。

都会部からの移住定住を促すための「通勤費への補助制度」。

これらには、移住者の傾向など情報収集が重要である。情報・データ収集と、今後の取り組みを伺う。

町長 奨学金返済補助制度や通勤費補助制度などは、現在の若者世代にのみ行われると、世代間の所得格差を生じさせる可能性がある。当町は数多くマスメディアに取り上げられ、計り知れないPR効果により、移住者が多い。

国際サーフィン大会今後は

【答】 大会スポンサー獲得を支援

問 ① 国際サーフィン大会の来年度の計画、内容は。

② 大企業による大口スポンサーが無く、主催者による大会スポンサー集めに問題があった。資金集めに関して町はどう関わるか。

③ 再び町補助金として大塚基金を利用するのか。

【答】 町はスポンサー

① 来年度もQS6000

これは、現在町が行う多くの施策が間違っていない事を示している。今重要なのは、金銭的支援策より「住んでみたいと思わせる魅力づくり」である。

オリンピック成功を最優先にし、今後の施策は模索したい。

人口が増えない状況でも、地域住民の幸せをかなえることが「住んでみたいと思う魅力づくり」である。

今後は現在の事業を熟成させ、完成度を高めたい。

洞庭湖周辺整備で観光資源の多様化を

【答】 維持管理は現状レベルで

町長 ② 町はスポンサー

を実施する予定だが、計画は未定である。

集めをはじめ支援を進め、特に一流企業による大口スポンサー獲得に協力していきたい。

③ 今後、大会運営の資金集めの状況を見て、利用するか否かを検討したい。

問 洞庭湖は、観光ガイドに必ず載るが、ほとんど手入れがされず、遊歩道の散策など出来る状態ではない。

海岸周辺の整備だけでなく、洞庭湖周辺の環境を整備し、里山・森林を観光資源とすべきである。

町長の考えを伺う。

町長 洞庭湖を整備し維持管理するには莫大な経費が必要で負担が大きすぎる。農業用水池のため、桜の時期以外には見るものもない。

そのため、史跡としての管理はするが、除草など現在の管理レベルが合理的だと判断する。



洞庭湖周辺の遊歩道

一般質問

袴田 忍 議員



南消防署の早期 建て替え移転は！

答 長生郡市の中で検討

問 老朽化した南消防署の早期建て替え移転を望み、次の点について伺う。

① 築46年が経過し、老朽化した南消防署は、耐震基準を満たさないと聞くがどうか。

② 大地震による被害で、南消防署が機能しない場合のバックアップ体制は。

③ 各市町村の担当課長会議、消防委員の会議を経て、消防署の適正配置の議論が進むだろう、と町長は述べたが、その後の進捗状況はどうか。

町長 ① 消防本部では平成21年度に耐震診断をし、南消防署は震度6強〜7程度の地震に耐えられる。

② 消防本部の非番職員等を非常参集させ、本部全体の車両及び予備の車両で対応する。

長生郡市消防本部での対応が困難な場合、千葉県内や全国の消防機関への応援を要請する。

③ 5月の消防担当課長会議、7月の消防委員会の意見を受け長生郡市全体としての消防署の位置、規模、署数などの総合的な検討が始められ、案が固まり次第各市町村との協議に入る。

町の障害者就労支援は

答 専門機関を紹介

問 町では障害者雇用にどのような配慮をしているか伺う。

① 町で働く障害者雇用枠はあるのか。過去10年間の雇用状況はどうか。

② 障害者手帳を持っている、働きたい障害者の方への職場の斡旋、関係機関等への推薦、紹介はあるのか。障害者が働く場所の確保に町は動いているか。

総務課長 ① 障害者雇用促進法に基づき事業主には雇用率、雇用義務が課せられている。

町は2名の雇用義務があり、過去10年間の雇用状況は平成27年度末までは2名だった。28年度・29年度の定員に満たなかった時期は、非常勤職員の雇用により、法定雇用率を満たした。その後、29年度、30年

度各1名の職員採用により現在は一般職員の法定雇用率は満たされている。

福祉健康課長 ② 町が一般企業等に対し障害者の推薦や、職場の斡旋をすることはない。一般就労を希望する障害者は、ハローワークや地域障害者職業センター等の専門機関を紹介している。



老朽化した南消防署

WSL QS6000 町への経済効果は

答 消費活動は増えたと考える



鵜野澤一夫議員

問 本年5月20日(日) 27日(日) 8日間、釣ヶ崎海岸で行われた国際サーフィン大会QS6000・10000に関して町長に伺う。

① 町での経済効果は。

② 町が実際に補助金を支払ったのはいつなのか。

③ 5月27日に大会が終了し、6月11日に補助金を支払っている。町補助金を出しているのに大会終了後4ヶ月が過ぎても、いまだに収支決算書及び領収書が提出されていないのはなぜか。

町長 ① 平成28年の大会では来場者数15000人で町内での直接効果は1620万円あったと推計されており、今回は来場者が22000人である。

また、選手176人と役員は町内外に宿泊しており、町内での消費活動は間違いなくあり、経済効果はあったものと確信している。

② 今回4月26日に補助金交付申請書が必要添付書類と合わせて提出された。

当該書類を審査し適正であると認め、5月11日に補助金交付を決定し、WSLに通知し6月11日に1940万4千円を支払った。

③ 本大会支援事業の終了は交付申請の届け出で、8月31日である。補助金交付要領に基づき事業終了から30日以内に実績報告書を提出することとなっている。

汚水処理事業広域化町の取り組みは

答 課題を検討し対策

問 ① 汚水処理事業広域化の進捗状況は。

② 計画は今後、県の指導、近隣市町村との協力に基づき、町の現状を踏まえて、策定に向け取り組むとのことだが、関係者は早急に方向性を示してほしい。町長の見解を伺う。

都市環境課長 県は自治体を対象に「広域化・共同化計画」に係る説明会を8月、勉強会を10月に行った。

今後はアンケートの実施、「人口減少」、「施設の老朽化」、「職員減少」などの課題を検討する予定である。

町長 平成34年度までの計画策定に向け、勉強会や会場内の関連する課との協議の中で、取り組みや対策を考える。

出場選手人数	QS6000 (男)	外国人 115人	日本人 29人	合計 176人
	QS1000 (女)	外国人 7人	日本人 25人	
役員・スタッフ人数	運営 28人	警備 6人	映像 10人	合計 71人
	イベント 15人	ジャッジ 12人		
観客数	1日目 500人	2日目 1,500人	3日目 2,000人	合計 22,000人
	4日目 3,000人	5日目 1,500人	6日目 3,000人	
	7日目 7,000人	8日目 3,500人		
成績	QS6000 (男)	優勝 ライアン・カリナ (オーストラリア)	2位 セス・モニーツ (ハワイ)	
	QS1000 (女)	優勝 松田 詩野(日本)	2位 カレル・ポ ブケ (タヒチ)	

鵜沢一男議員



学童保育に専用教室を

答 新規施設は計画しない

問 学童保育は放課後、児童が一定時間生活する場所であり、十分な環境の確保が必要である。

場所を学校敷地内とする
と、移動時の安全の確保や
校庭の使用、夏休みのプー
ル利用など利便性もある。
以下の点を質問する。

- ① 専用の施設の整備計画・予算計画は。
- ② 東浪見学童わんぱくクラブでは夏季休業中は教室が児童であふれているが、今後どうする考えか。

教育課長 ① 学童保育施設の新規建設では、用地買収は補助金の対象外である。

土地買収予算や施設の建設場所の確保が難しい状況で、児童数もここ2～3年がピークとみて、新規に施設を設ける考えはない。

② 学童支援員の確保や研修指導等の実施による環境整備、学童を利用する児童の安全確保に努める。

東浪見学童わんぱくクラブは夏季休業中の利用者が増加したが、支援員の人員不足により1教室のみで運営している。

支援員の人件費等の処遇改善も検討し、2教室に増やして環境改善に努めている。

長生農協東浪見支所跡地は

答 購入を検討する

問 農協跡地は隣接する小学校等の駐車場などとして利用されるべきである。

東浪見コミュニティセンターは駐車スペースが狭く、東浪見小・東浪見子ども園は、行事の際に路上駐車がある。東浪見地区の中

心でもあり、大型バスを利用する際の駐車可能な場所、そして、多目的広場としても最適である。

現在は賃借だが、継続的な利用を考え町有地とすべきだ。今後の利用計画・整備計画を伺う。

新にんにくサービス、今後は

答 現行スタッフで町直営化

問 高齢者や身体の不自由な方対象の新しいにんにくサービスは外出支援事業である、これについて、以下の点を伺う。

- ① 現在の事業運営状況と課題は。
- ② 平成31年度の運営計画は。
- ③ 運営形態が変わった場合のスタッフ体制は。

福祉健康課長 ① 本事業は、平成22年10月より現行制度とし、65歳以上、身体障害者の方を対象に、月片道8回、透析の方は16回、町内全域で運行している。

平成30年9月1日現在で805名が登録し、月に約180名の利用がある。

② 社会福祉協議会への委託事業で実施しているが、平成30年3月30日付、国土交通省より、市町村無償運送の委託方式は適切ではないと通達があり、町の直営化に向け準備をしている。

③ 来年度4月から、町直営の運用を予定し、現行スタッフの雇用を考えている。

今後も高齢者、障害者が安心して生活でき、町民の脚として便利に利用できるよう進めたい。

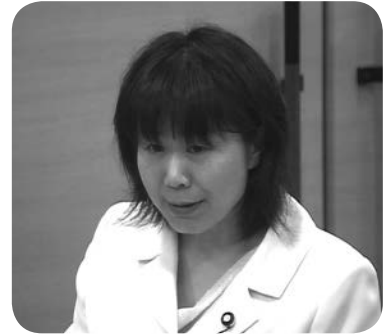
町長 長生農協からの土地売却の申出は予期しなかったため、急な利用計画作成は非常に難しい。しかし、東浪見地区の中心地でもあり、購入に向け進みたい。



長生農協東浪見支所あと地

地方創生、実績と今後

答 確かな実績・今後とも推進



藤井幸恵 議員

放課後子ども総合プラン、取り組みは

答 関係各課と連携を図り、検討

問 国では、子ども達の放課後の健やかな育ちを見守る場として、「放課後子ども総合プラン」を推奨している。親の就労に関わらず全ての子ども達が対象となるこの事業を、町でも取り組んでみてはどうかと思うが、見解を伺う。

教育課長 「放課後子ども総合プラン」は、すべての子どもを対象に、安心安全な放課後の子ども達の活動拠点を設け、地域の方々の

参画を得て、学習支援やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する「放課後子ども教室」と「学童」とを一体型とした、総合的な放課後対策の取組みである。

現状では、小学校の余裕教室は学童が利用しているので、一時的な使用ができる部屋の活用等を含め、「子ども・子育て支援事業計画」のなかで関係各課と連携を図り検討していく。

善 ①の状況は。

③ 今後の、当事業の方針・方向性。

企画課長 ① 地方創生による一宮版サーフォノミクス推進事業は、サーファーや観光客をさらに増やし、その経済効果を町全体に波及させ、また移住定住にもつなげていく主なものとして、以下のものがある。

問 地方創生推進事業として採択されたサーフォノミクス事業は、国の要綱の変更に伴い、町の計画も修正された。これに関して以下の点を伺う。

① 今までの当事業の実績と成果。

② 当事業のPDCA Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価・検証）、Action（改

町長の公約・進捗状況は

答 各種事業が進行中

問 町長就任後、2年が経過した。住民の皆さんが期待した町長の公約について、再度その後の進捗状況を伺う。

町長 ・「自主財源の確保」と「住民サービスの向上」の2つが大きな目標。

- ・自主財源確保の点では、駅前前の観光案内所のテナントと、「すずみね」は現在満室で商店街活性化の一助になっている。
- ・平成29年度の町税は、前年度比478.9万円増である。
- ・住民サービス向上の点で

は、長生グリーンラインの茂原一宮間に調査費がつき、駅の東口開設事業の調整も、最終段階である。

今年で3年目の循環バス運行。

- ・学校教育では、アクティブラーニング導入と、外国語指導助手を2名とし、英語教育を強化。
- ・小学校全教室、中学校一部教室のエアコン設置。東浪見小のフェンスの修理と一宮小のグラウンド整備。
- ・クリーン・シーズ・プロジェクトへの参加の続き進行中。

活性化の大きな要因になっている。

② 「まち・ひと・しごと創生有識者会議」にて評価や検討を行っている。

③ 外国人観光客や子育て世帯への施策は重要と考えており、今後の計画に検討していきたい。

- ・国際サーフィン大会
 - ・無料観光バスの巡行
 - ・駅前観光拠点施設開設
 - ・小学校でのロボットプログラミング教室
 - ・保育所での絵本教室
- 27年度と29年度の観光客は69万人から73万人の増、町の総人口・世帯数も若干増えた。サーフィンが町の

一般質問

鵜沢清永議員



一宮椎木長者線 完成見通しは

答 早期完成に向け要望

問 県道一宮椎木長者線は、交通量が増え、住民からの拡幅要望が多い。その後の進行状況と工事の見通しを伺う。

都市環境課長 県道一宮椎木長者線では、枇杷畑地区にて用地交渉が難航している箇所がある。県では事業の進捗を図るため、今年度、用地買収が完了している箇所の道路拡幅工事を発注した。今後も早期完成に向け要望していく。



一部拡幅工事の進む椎木長者線

オリンピックに向けて盛り上げる

答 盛り上がりに向け努力

問 7月に2年前イベントが行われたが、住民への周知がいまわらず知らない方が多かった。

オリンピック推進課長 7月24日に行われた2年前イベントだが、周知に関して、広報、回覧、HPへのアップ等できうる限りの方法で行った。町としては県と協力し、さらなる盛り上がりに向かい努力していく。

産廃不法投棄をどうする

答 県と共に厳しく対処

問 3年前から始まったと思われる綱田区の産廃不法投棄だが近隣の畑が被害を受けている。

都市環境課長 当時小規模広範囲であり、地権者の許可はなかったと聞いています。雨の降った後などは変色した水が溜まるなどしているが、この不法投棄に町はどう対処するのか伺う。

都市環境課長 当時小規模

埋立ての申請はあったが、書類不備により許可しなかった。その後、必要書類の提出を指導したが、無許可のまま埋立てを行った。

8月に県の廃棄物指導課で協議を行い、埋立て面積が3000㎡を超えている可能性がある事と、再生土で埋立てしている可能性もあり、県廃棄物指導課、長生地域振興事務所、町で厳しく対処していく。



オリンピック2年前イベント

渡邊美枝子 議員



お年寄り、町外への足の確保を

答 公共交通全体で今後の課題に

介護負担の軽減を

答 町独自の軽減制度はない

問 ① 介護保険利用料軽減のための町独自の減免制度はあるか。

② 介護をされている方の税負担を公平にするための障害者控除がわかりにくく、知っている方も少ない。

介護認定結果の通知に説明を同封するという答弁が2年前あった。

しかし、それが徹底されていないので実施してほしい。

福祉健康課長 ① 事業運営に支障がでるため、町独自の利用料負担軽減制度はない。

② 広報やHPなど様々な方法で周知してきたが、今後はこれに加え、「介護保険負担割合証」送付時に概要を記載したものを同封する。

問 当町には新にここにサービスと福祉タクシーの制度があり、どちらも必要な制度である。しかし新にここにサービスは町外に出られない。

また、福祉タクシー制度は町外に出られるが、介護タクシー利用の重度の方のためのもので利用者が限られる。そこで、町外限定のタクシー券の発行ができないか伺う。

福祉健康課長 町外限定のタクシー券発には、多額の予算を伴うことが想定される。そのため、新にここにサービス事業との調整も踏まえ、また町の公共交通全体を考えながら今後の課題としたい。

ゴミ問題、町長は住民との話し合いを

答 ゴミ問題についてだけの会合はない

問 当町では、ゴミ袋40リットルが1袋65円と県内でトップクラスの高さである。ゴミ袋代値下げの陳情署名を始めたところ、かなりの署名が集まり、様々な意見、リサイクルに関する意見も聞くことができた。

町長は住民の声を聞く機会をもったことがあるか。

町長 住民との話し合いはあえてゴミ問題についてだけの会合は開いたことはない。

ゴミの問題は当町単独のものではないので首長会議等で協議したい。

通学路の道路標識等を新しく

答 警察に改善要望していく

問 通学路にもなっている十字路の標識等が色あせや錆びつきの声が住民から寄せられている。

本来なら押しボタン式信号をつけて欲しい場所でもあるが、対策について考えを伺う。

で難しいが、止まれる標識は警察の管轄であり、警察に改善要望していく。

都市環境課長 カープミラーの注意看板は交換する予定。

信号設置は周辺との関連





今年、跡見学園女子大学の鍵屋教授「災害時の議会、議員の役割」、また新潟県立大学の田口准教授「町村議会のあり方に関する研究会」とこれからの地方議会と題した講演を伺いました。

千葉県町村議会議長会主催による議員研修会が、8月2日にオークラ千葉ホテルで開催されました。

議会議員研修会

災害時議会・議員の役割は地域支援が重要である

【議長・議員が出席した主な行事】（平成30年7月～9月）

7月		8月		9月	
2日	一宮川地区湛水防除施設管理運営協議会	1日	福島県会津坂下町議会来庁	7日	長生郡市・夷隅郡市サーフィン競技応援連絡協議会役員会
	長生郡監査委員連絡協議会総会	2日	千葉県町村議会議員研修会	8日	上総国一宮まつり
3日	議会運営委員会	4日	納涼花火大会		議会運営委員会
	第3回議会臨時会	9日	長生病院運営委員会	12日	議会議員全体会議
4～5日	長生郡市広域市町村圏組合議会視察研修	16日	一宮川灯籠流し		議会報編集委員会
6日	議会報編集委員会	17日	長南町花火大会	18～19日	議会定例会
12日	一宮町自衛隊協力会総会		例月出納検査	20日	例月出納検査
	長生郡市夷隅郡市サーフィン競技応援連絡協議会役員会	20日	茨城県鹿嶋市議会来庁	21日	長生郡市広域市町村圏組合決算審査特別委員会
13日	長生郡市広域市町村圏組合議会臨時会		決算審査（20日～22日）	25日	九十九里地域水道企業団例月出納検査
14日	海水浴場開設式及び安全祈願式	24日	九十九里地域水道企業団理事会	26日	議会報編集委員会
16日	いちのみやマリンステーションオープン式典		長生郡町村議会議長会臨時会	29日	いちのみや保育所運動会
	加納久宜公没後100年記念事業検討委員会	27日	広域汚泥再生処理センター落成式		
20日	例月出納検査	28日	長生郡市広域市町村圏組合議会定例会		
24日	オリンピック2年前イベント	29～30日	議会報編集委員会視察研修		
25日	九十九里地域水道企業団例月出納検査	31日	九十九里地域水道企業団例月出納検査		

ご存知ですか

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）開催される定例会と、急を要する特定の案件を審議するための臨時会があります。

開催日は、議会だよりに次回定例会の予定をお知らせしているほか、議会開催日の3日前から、防災行政無線でもお知らせをしています。

議会開催中は、住所・氏名等を傍聴受付簿に記入するだけで、どなたでも議会を傍聴することができます。

また、傍聴席までは？と思われる方は、1・2階ロビーでテレビ中継もおこなっていますので、是非傍聴してみたいかがでしょうか。

なお、6月定例会からインターネットによる議会のライブ中継をおこなっています。

録画中継は議会終了後、約2週間で見られるようになります。

町のホームページから、議会・委員会をクリックしてインターネット中継の項目がありますので、そこからご覧いただけます。

議会報編集委員会視察研修

福島県棚倉町

小林正満



世界的に魅力な都市が多い北緯三十七度に位置する棚倉町へ、議長、編集委員、事務局の総勢8名で8月29～30日に行ってきました。棚倉町は福島県の南部に位置し、総面積159.82（一宮町の約7倍）、人口は1万4千人。一般会計予算は、65億円、議員数は13人、編集委員は5名です。平成29年度町村議会広

報表彰で（棚倉町だよりNo.155号）表紙写真表賞作品で銀賞（第2位）を受賞しています。

私たちが8名は棚倉町庁舎前でむかえられ、役場3階の第2委員会室で棚倉町議長の歓迎挨拶の後に次の点を中心に意見交換や質疑など行いました。

1. 議会だより
 2. 町民からの反応
 3. 各議員からの協力
 4. 議会モニター
 5. 一般質問編集
 6. 表紙について
 7. 紙面の割り付け
 8. 編集・発行まで
- 棚倉町議会だよりの最後のページに人・心を・時をつなぐ・棚倉町に住む皆様に意見を伺う【議会モニター一言】といったページが確保されています。



毎回2名の担当者を決めて個別に知り合いに依頼し、300字以内程度で内容など指定しない。公募も検討したが特定の町民ばかりになる恐れがあるため断念。

今後、研修の成果を一宮町議会編集だよりに活かし、町民皆様に親しまれる広報紙づくりに努力していきたいと思えます。

編集後記

藤乗一由 記

一日一日とオリンピックが近づくと、よく皆様から「近頃、海岸周辺地域に新しい建物などが多くなり活気づいているが、オリンピック後は大丈夫なのだろうか」と言われます。同様に私も不安を感じます。

町の事業でも、国際サーフィン大会への補助のように新年度予算にはなかったものが急に提案されるなど、目先の業務に振り回されているように見受けられ

ます。

真にオリンピック後も見据えるのなら、現在の一宮町の最重要課題の一つは、目先だけに捉われない計画性とビジョンでしょう。

チェック機能としての議会も、新たな構成となり、議員個々もそうした視点が必要になってきているかと思われまます。

議会だよりを通じ、町・議会の状況を出来る限りわかり易くお伝えします。



新しい議会報編集委員

前方左から、小林正満副委員長、藤乗一由委員長、袴田忍委員
後方左から、川城茂樹委員、小関義明委員、内山邦俊委員

発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
〒299-4396 千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)